

英国フランス・クリック研究所長 ポール・ナース博士（2001年ノーベル生理学・医学賞受賞者）による講演会のご案内。

『広島大学 知のフォーラム in Tokyo』（2019年1月9日）

2019年1月9日(水)、『広島大学知のフォーラム in Tokyo』を開催いたします。

本フォーラムでは、2001年ノーベル生理学・医学賞を受賞されたポール・ナース博士にご講演いただくとともに、生命科学・医療系分野で国際的に活躍する広島大学の先端研究者5名による講演を行います。

また、今年度卓越大学院プログラム（文部科学省）に採択された「ゲノム編集先端人材育成プログラム」についての紹介も行います。

みなさま、奮ってご参加ください。

日時：2019年1月9日（水）

会場：東京国際フォーラム ホール B7

（東京都千代田区丸の内3丁目5-1）

対象：一般（入場無料・要事前申込）

言語：英語・日本語（同時通訳有）

申込：下記のサイトより事前申込をお願いいたします。 ※近日 open 予定

<https://appform.hiroshima-u.ac.jp/20190109/>

【スケジュール】

<総合司会：久保田夏菜>

■オープニング

13:30-14:00 開会の挨拶、広島大学紹介（越智光夫・広島大学長）

■特別講演

<司会：登田隆（広島大学大学院（大学院先端物質科学研究科）・特任教授）>

14:00-15:15 ポール・ナース博士（広島大学特別栄誉教授、Francis Crick 研究所長）

■記念式典

15:15-15:20 感謝状授与

15:20-15:35 休憩（15分）

■卓越大学院プログラム「ゲノム編集先端人材育成プログラム」公開セミナー

<司会：高田隆（「ゲノム編集先端人材育成プログラム」プログラム責任者、理事・副学長（社会産学連携担当））>

15:35-16:05 山本卓（「ゲノム編集先端人材育成プログラム」プログラムコーディネーター、広島大学大学院（大学院理学研究科）・教授）

「広島大学におけるゲノム編集の研究と教育」

■広島大学の研究紹介

16:05-16:25 荻野肇（広島大学学術院（両生類研究センター）・センター長）

「カエルから学ぶ進化の仕組み」

16:25-16:45 都築政起（広島大学学術院（日本鶏資源開発プロジェクト研究センター）・センター長）

「“日本鶏”の正体 -広島大学が保有する貴重な遺伝資源-」

16:45-17:05 山脇成人（広島大学学術院（脳・こころ・感性科学研究センター）・センター長）

「感性を見える化する：脳科学から見た憂うつとワクワク感」

17:05-17:25 田中純子（広島大学学術院（大学院医歯薬保健学研究科（医））・教授）

「ウイルス肝炎の撲滅と肝がん予防に貢献する疫学研究」

■クロージング

17:25-17:30 閉会の挨拶（山本陽介（広島大学理事・副学長（研究担当）））

【お問い合わせ】

広島大学学術室研究企画室

TEL：082-424-2057 E-mail：ura@office.hiroshima-u.ac.jp